

平成23年度 一般会計当初予算説明資料

- 8 款 土木費
- 2 項 道路橋りょう費
- 1 目 道路橋りょう総務費

道路企画課(内線：7351)
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 次世代の高速道路ネットワークの戦略的検討事業	21,000	0	21,000				21,000	
トータルコスト	32,982千円 (前年度 0千円) [正職員1.5人]							
主な業務内容	県内高速道路ネットワーク整備の進め方の検討 (将来交通量予測、経済効果分析等)							
工程表の政策目標 (指標)	(現将来ビジョン達成後の次期政策目標を策定するもの)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

北東アジアゲートウェイとしての鳥取県の成長・発展をにらみ、山陰道概成後、平成20年代後半からの県内高速道路ネットワークの整備の進め方を戦略的に検討するもの。

2 主な事業内容

(1) 将来交通量予測

山陰道概成後の交通量を予測し、渋滞等の問題点を把握の上、次期高速道路ネットワーク整備の進め方の検討材料とする。

(2) 経済波及効果分析

最も経済波及効果の高い道路を産業別に把握し、次期高速道路ネットワーク整備の進め方の検討材料とする。

<実施内容> 路線別・産業別の経済波及効果分析 (鳥取大学に委託)

(3) 整備のプランニング

次期高速道路ネットワーク整備の進め方を検討する上で必要な調査・検討を行う。

<実施内容> 概略ルート比較、概算工事費の把握、費用対効果の算定等

3 これまでの取組状況、改善点

これまでは、山陰道の平成20年代供用をはじめとする県内高速道路ネットワークの早期整備について、国への働きかけを実施。(国要望、第一次的高速道路ネットワーク形成に向けた政策提言など)

平成23年度も、国への働きかけを引続き行うとともに、次期高速道路ネットワークの検討に着手する。

※ 高速道路の事業着手に当たっては、ルート承認、環境影響評価、都市計画決定、社会资本整備審議会での審議等の手続に5～10年程度の期間を要するため、平成23年度から検討に着手する必要がある。

